

平成27年度社会福祉法人  
伯耆町社会福祉協議会 事業報告

社会福祉協議会として地域に根ざした事業を推進していくために、各事業所内の職員で話し合うとともに、主任会議などで検討を重ねながら情報の共有を図り、事業推進に努めてまいりました。

① 地域福祉部門

平成27年度の福祉地域座談会は、平成27年度介護保険法改正に伴い、今後の介護予防・日常生活支援総合事業や地域包括ケアシステムの構築に向けて住民の皆さんと意見交換を行うことを目的に開催しました。また、平成27年度に町より委託を受けて実施しました生活困窮者自立支援事業の説明も行いました。9月に開催しました「ふくしの集い」では、地域住民の方々とともに講師の先生の話聞き、地域住民の役割について、ともに考えるよい機会となりました。また、今年度の愛の輪運動推進会議は、小学校区ごとに開催し、少人数にて地域で抱えている課題について話し合う機会を持つことができました。

小中学校での車いす・高齢者疑似体験の開催も増え、認知症サポーター養成講座を受けて理解をしたうえで、施設見学やデイサービスとの交流を行うなど学校との連携を図ることができました。

町内の独り暮らし高齢者宅への友愛訪問も継続して実施し、地域の民生児童委員の方々と行政とも連携を図りながら、住み慣れた地域で支えあい安心して暮らしていくことができる地域の仕組みづくりを推進してきました。

また、岸本老人福祉センター耐震改修事業では、1階・2階のトイレが使いやすくなるとともに、畳取り替え、照明器具の更新等で館内が明るくなって利用者の方々に使っていただき易い施設となりました。機能訓練室を使って介護予防教室も受託して実施しました。

② 介護サービス部門

介護保険法改正でより厳しい状況の中、利用者の増減により収入は不安定ではありますが、利用者には選ばれた事業所を目指して、職員一丸となって日々励んでまいりました。地域みなさんに安心して利用していただけるサービスを提供することを心がけ、法令を遵守しながら事業の推進に努めました。